

事例 | いつも人の食事を…

- のぞむさんが通っている生活介護事業所「あじさい」では、11:00前くらいからご飯の炊ける匂いとお味噌汁の香りがしてきます。昼食は業者をお願いして料理は配達してもらいますが、「できるだけ家庭的な雰囲気味わってほしい。」そんな思いで、ご飯とお味噌汁だけは職員が毎日準備をしています。
- 11:45から12:45の間に各自が昼食を食べに食堂に来ます。午前の作業や活動を終えて少し休憩をしてから食べに来る人もいますが、多くの方は活動が終わるとすぐに食堂へ入ってきます。のぞむさんも午前の班別活動が終わると、すぐに食堂へ行き昼食を食べ始めます。
- いつもの席で食べているのぞむさんですが、食事の配膳をしている職員は気になっていることがありました。それは揚げ物や果物など、のぞむさんが好きなメニューだと、人の食事をとって食べてしまうことでした。今日のはのぞむさんの大好きなハンバーグです。あっ！目の前の人のハンバーグを見ている…
- 人の食事を食べた時は、すぐに「それは〇〇さんの食事です。」と注意しますが、一向にお構いなしで食べ続けます。さらに、制止しようとする、大きな声を上げて頭突きや押してくることがあります。勿論、とられた利用者もカンカンです。言っても分かってもらえないし……どうしたらいいんだろう？

事例 | いつも人の食事を…

右上の写真は、エピソードの日の昼食です。メニューは、ご飯、味噌汁、漬け物、副菜（ハンバーグとサラダ）です。その下の写真は、「あじさい」の食堂です。のぞむさんはいつも、8人掛けの机の決まった場所で昼食を食べています。



のぞむさんが食べているときは、この机は8人の利用者が食事を食べられています。8人分の食事が机に並ぶので、机の上はお皿（食事）で一杯になります。

のぞむさんの昼食時の課題について整理してみましよう。

